



目次

- 活動情報
 - ・ 6月のコメント
 - ・ 6月の亜硝酸態窒素濃度とpH
- 連載②～安城市～
- 西端小学校訪問授業
- ふちまるのお嫁入り



活動情報

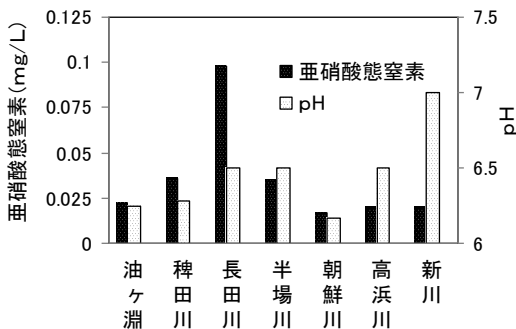
● 6月のコメント

いつもの鯉(80cm)が待っていてくれた。元気でありがとつ。金色の絨毯のようので小麦が刈り入れを待っている。(神橋)

水深29cm。流れは速く、せせりぎの音も高かった。鯉が遡上していた。(神橋)

モンシロチョウが乱舞している。これがホタルだとお良いのに。飼育中のホタルは、低温のためか、29日に発生して以来、次の発生が無い。(中根橋)

● 6月の亜硝酸態窒素濃度とpH



*区域ごとの平均

▲6月は、長田川で亜硝酸態窒素濃度0.1mg/Lと、他の河川と比べて高いようでした。

連載② 油ヶ淵周辺を巡って

安城市 生活排水クリーン推進員

こんにちは。安城市環境保全課環境保全係です。

安城市では、生活排水の浄化に関心を持ち、積極的に啓発活動を行ってくれる方々に、生活排水クリーン推進員を依頼しています。

推進員の皆さんは、生活排水について意欲的に学び、身につけた知識や情報を地域への啓発に役立ててくれています。その活動を一部紹介します。

最近では、5月31日に、西尾市港町の矢作川浄化センターを見学し、下水道について勉強しました。みなさん真剣な面持ちで施設職員の説明に聞き入ってみえま



▲矢作川浄化センターにて。ろ過施設内のきれいになった水を見て感動の声も。

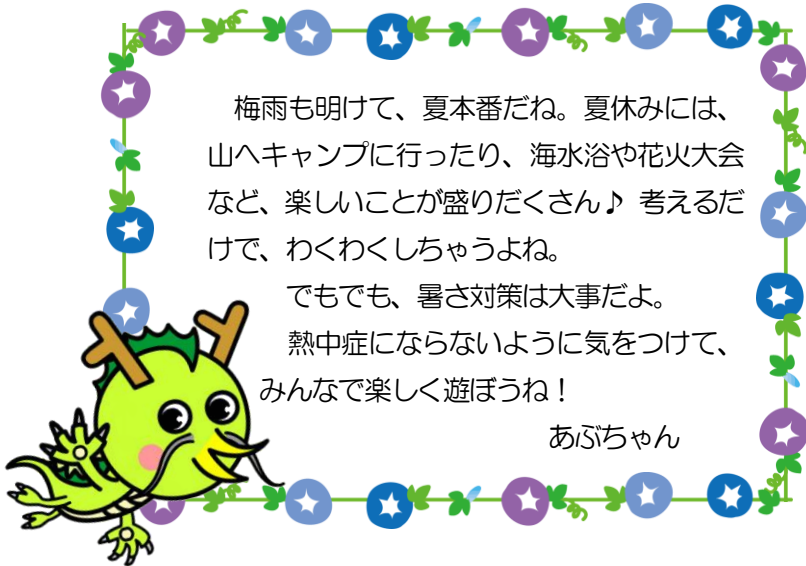
した。実際に汚水がきれいになっていく様を目の当たりにし、新しい発見も多かったようです。

また、6月24日に三ツ川町内の住民を対象に、生活排水についての学習会を行いました。その中で、生活排水についての効果的な対策を、市民の目線に立ってわかりやすく説明いただきました。

この他にも、河川堤防の清掃や水質測定など、年間を通してさまざまな活動にご協力いただいています。安城市の水環境を保全していく我々にとって、とても心強い存在です。



▲三ツ川集会所にて。スライドを使いながら生活排水対策について説明しています。



梅雨も明けて、夏本番だね。夏休みには、山へキャンプに行ったり、海水浴や花火大会など、楽しいことが盛りだくさん♪ 考えるだけで、わくわくしちゃうよね。

でもでも、暑さ対策は大事だよ。熱中症にならないように気をつけて、みんなで楽しく遊ぼうね!

あぶちゃん



西端小学校 訪問授業

6月13日(月)

油ヶ淵流域水環境モニタリングを実施している小学校へ訪問授業に訪れるのも3校目。

今回は、碧南市役所の方も一緒に、碧南市立西端小学校エコクラブのみなさんと水質調査の授業。ぼくと一緒に様子をのぞいてみよう！

どんな感じかな？とねじれ、みんな水質調査のお話「聴き」っているようだね。

「水を調べるときに、何に注目すればいいかな？」

「CODや透視度ー」

「CODだね。他にね。」

「温度やにおいも。それに色。」

実際に、調査地点の水のにおいをかいでみたんだけど、なかには「ホタルのにおいがするー」なんて声も。(ぼくにはわからなかったけど…)

やっぱり、水質調査のメインといえるCOD測定だね。エコクラブでの経験豊かな子が、テキパキと実験していたよ。友だち同士アドバイスあ

いながら、CODパックに手際よく水を吸い込ませていたね。お馴染みのジューズのCODも測定してみたよ。水200mLにジューズを1滴たらしたときの濃度は、比色表で数値を特定できないくらいだったんだ。たった1滴でも水の汚れの原因になること、心に留めておいてね。ぼくたちのおうちを汚さないように気をつけて欲しいな。

続いて、透視度。みんな仲良く交代で標識板をのぞいていたね。まん中の四角を確認しながら目盛りを読むタイミングって難しいけど、飲み込みが早くて感心しちゃった！着実に水環境への関心が育っているようで、ぼくもうれしいな。

そうそう、今年もエコクラブではホタルの飼育を行うみたいだよ。ぼくの



みんな真剣な表情で授業に臨んでいるね。お話を学んだことを活かしていいね。



みんな、CODの測定中。CODパックの半分くらいまで、水を吸い込んでいるね。

友だちのホタルくんが沢山舞っている様子が今から楽しみだね。

みんなの活動の様子が伝わったかな？ 毎月の水質調査は大変だけど、きれいな水辺を守るために頑張っている。期待しているよ！ (あぶちゃん)



水の色はどんな？みんなじっくり観察中。

「ふちまる」のお嫁入り

6月4日(土)

7月23日、24日に実施される第4回油ヶ淵

葦船学校第2学期「造船・乗船会」に向け、

葦の整理を行うというところで、取材に伺いました。

葦船保管倉庫で乾燥させておいた葦の長さを切りそろえ、葦船を組みやすいように整えるのです。よく乾燥した葦をはさみで切るのは、力が必要なんですよ。立派な葦船を作るために欠かせない作業です。近隣の中学生のみなさんもボランティアで参加していただきました。

さて、葦の整理も一段落したところで、

みなさんお待ちかね、「ふちまる」のお嫁入り。湖面をスイスイと進んだ思い出を乗せて、安城市デンパークまで全長約6kmの道のりをみなさんと山車のように曳いてゆっくり進みます。

青い空によく映える真赤なりボンで飾りつけられ、「ふちまる」も花嫁さんのようにおめかししていました。

(池野)



①記念写真をパチリ♪みなさんとても素敵な笑顔でした。
②きれいに飾りつけられています。

油ヶ淵流域市民モニタリング ふちもに情報局 vol. 46 平成23年7月発行

発行
愛知県環境部水地盤環境課
調整・生活排水グループ
〒460-8501
名古屋市中区三の丸三丁目1-2
電話:052-954-6219(ダイヤルイン)
Mail:mizu@pref.aichi.lg.jp